いしかわ労福協

第 579 号　2016年4月25日
発　行　所　　石川県労働者福祉協議会
発行責任者　　西田　満明
編　集　人　　上野　貞彦
〒920-0024　金沢市西念3丁目3番5号
電話（076）231-1737
FAX（076）231-1731
http://www.ishikawa-rofukukyo.jp
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行

第15回労働者福祉基金管理委員会 子育て支援事業への利用を承認。

労福協は、４月20日（水）フレンドパーク石川において、第15回労働者福祉基金管理委員会を委員７名の出席で開催した。

西田満明委員長（労福協理事長、連合石川会長）が「働く子育て世代への子育て支援事業や未婚者の婚姻へのきっかけ作りをする婚活事業は、非正規雇用が半数となる雇用環境にあっては、有意義に活用されている。この委員会において、2015年度における基金運用益の実績報告と本年度の計画についてご審議いただきたい。また、今後とも有効に活用できるようご協力をお願いします。」と開会挨拶した。

はじめに、委員の選出団体の人事異動による委員の交代を承認した後、2015年度の労働者福祉基金について、北陸労働金庫の金融商品等での運用状況と、これまでに発生した運用益の活用について、子育て支援事業におけるファミリーサポートセンター利用料金補助、親子ふれあい行事や婚活支援行事の開催などに役立てたことが報告され確認した。

次いで、2016年度における基金の運用方法を提案するとともに、労働者支援事業としての子育て支援事業に運用益を利用する計画が提案され、全会一致で承認した。

さらに、労福協、事業団体、石川県や金沢市をはじめとする10市で積み立てられた労働者福祉基金の積立状況は、前年度とは変更ないことが報告され委員会を終了した。

なお、今回新たに委員となった方は、西田労福協理事長、光林邦彦全労済石川県本部長、湊口洋伸連合石川事務局長の３名です。

第87回石川県統一メーデー実行委員会

昨年のメーデー金沢中央大会

第87回石川県統一メーデーの県内開催に向けた実行委員会は、連合石川及び各地域協議会、労福協、北陸労金、全労済石川、石川労信協、石川生協連、勤体協、勤文協、さわやかＵの全事業団体が加わり、２月４日（木）に第１回、３月31日に第２回を開催した。

５月１日開催の今回のメーデーは日曜日開催となることから、デモ行進に代わって家族参加型として実施することを確認し、各地区開催予算、メーデー宣言、メーデースローガン、メーデーサブスローガンを決定するほか、各地区での開催日程などを確認した。また、ボウリング大会、勤労者ロードレース、写真サロン展、チャリティゴルフ大会、囲碁・将棋大会などの行事をメーデー協賛行事として今年も開催することを決定した。

東日本大震災から５年が経過するものの未だ避難生活を余儀なくされる方も多い実態から、この震災により親を失った子らの学びを支える「いわての学び希望基金」への募金活動を今年も取り組むこととし、各地区大会運営母体へ託した。

金沢中央大会は、いしかわ四高記念公園にお

いて９時30分のアピールコーナーを皮切りに式典を行うほか、アトラクションの開催や模擬店を設けて、メーデー大会を盛り上げていこうと企画し、連合石川加盟産別、単組や労福協事業団体が約20店の模擬店を出店することとした。

当日は、各会場へ働く人たちの多くの参加を期待するところである。

各地の開催日　５月１日（日）

開催地区	会　　場	開始時間
加賀地区	加賀市中央公園	10時
小松能美地区	小松市公会堂	9時30分
白山野々市地区	野々市フォルテ	10時
羽咋地区	羽咋すこやかセンター	9時
七尾鹿島地区	愛宕山相撲場	10時
能登地区	穴水あすなろ広場	9時30分

フレンドパーク石川避難消火訓練

石川県勤労者福祉文化会館（フレンドパーク石川）は、４月21日（木）に金沢駅西消防署員の立会い監修のもと、避難消火訓練を実施した。

今回も会館に入居する各テナントの皆さんの協力で行われ、１階男子トイレを出火元と想定して、非常ベルでの通報、出火元の確認、消防署への通報、全員退避の館内一斉放送での非難、各フロアの退避確認、防火扉の閉鎖、消火器の火元での使用を想定した持ち寄り、さらに、屋内消火栓での放水による初期消火の訓練を行った。

およそ６分後に全員退避を完了した後、金沢駅西消防署員の指導で、水消火器等を使った初期消火訓練を実施した。

最後に「火災での被災原因として、炎よりも煙に巻き込まれることが多く、今回、全員が屋外階段を使い避難したこと、防火扉の遮蔽で避難路を確保したことは有効動作である。また、炎が天井までに上がっている場合は消火器での初期消火は不能であり、屋内消火栓を利用できないのであれば速やかな退避が効果的ある。今後も同じ訓練動作となるが、繰り返すことで万一に備えて欲しい。」と消防署員の講評に続き、西田満明会館消防隊長（労福協理事長）が「火災を想定した訓練のみならず地震など災害時において、避難路や避難先を確認し身を守られたい。」と講評し訓練を終了した。雨の中、ご協力ありがとうございました。

愛のエコキャップ運動

労福協及び福祉事業団体などで取り組んでいる「愛のエコキャップ運動」に対するご協力に厚くお礼申し上げます。

2015年度は、約9,260個が寄せられ、10.8人分のワクチンを提供することができた。また、同時に67.8 kgの二酸化炭素の抑制にも貢献できた。

○キャップ860個でポリオワクチン１本分、一人の子どもの命が救えます。

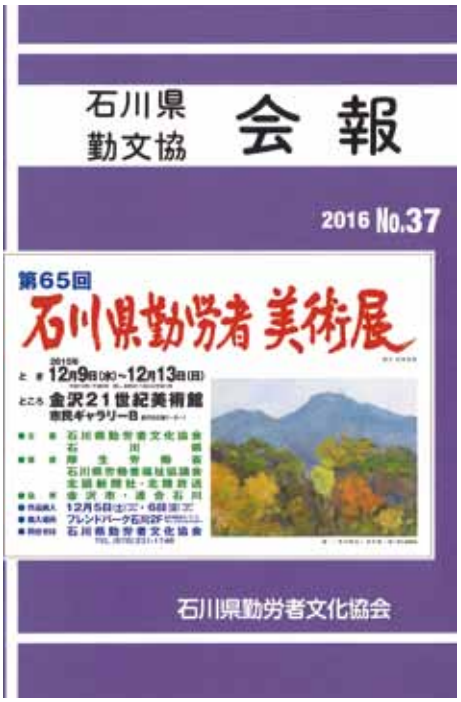
○キャップ860個をゴミとして焼却すると6,300gのCO_2が発生します。

これからの行事予定

（４月25日現在）

開催日	曜日	行　　事	会　　場
４月27日	水	石川県勤労者互助会　役員会	金沢市内
５月１日	日	第87回石川県統一メーデー	いしかわ四高記念公園
9日	月	労福協 三役会議	フレンドパーク石川
13日	金	第87回石川県統一メーデー第３回実行委員会	金沢市内
18日	水	北陸労金 推進会議	ホテル日航金沢
〃	〃	石川県勤労者互助会第９回定期総代会	〃
〃	〃	北陸労金 創立15周年記念祝賀会	〃
20日	金	労福協 第１回理事会	フレンドパーク石川
26日	木	メーデー協賛 勤文協第48回勤労者写真サロン展（～29日）	県庁19階
６月１日	水	金沢市ファミリーサポートセンター提供会員交流会	富樫教育会館
２日	木	メーデー協賛 勤文協第48回勤労者写真サロン展小松展（～５日）	小松市民ギャラリー

勤文協が会報を発刊



勤文協（石川県勤労者文化協会）は、毎年発行している会報の「No.37」を3月31日発行した。

会報には、書家で勤文協顧問の氷田清風氏が「互いに理解し合って心を育てる」と題して勤文協活動の成り立ちから、今日、そして今後の発展に向けた寄稿をされているほか、第65回勤美展の厚生労働大臣賞受賞者の喜びの声、日本画家で勤文協幹事の下村洋人氏が日本画を分り易く解説した誌上講座「『日本画』って？」などが綴られている。

勤文協　事務局長　島﨑　靖夫

2016年度・展示会スケジュール

絵画・陶芸展	
展示受付	2016年8月20日～21日
展示期間	2016年9月1日～27日
展示会場	金沢・野々市・羽咋・能美の各会場

勤労者美術展	
展示受付	2016年11月26日～27日
展示期間	2016年11月30日～4日
展示会場	金沢21世紀美術館 市民ギャラリーA
特 別 展	県庁舎19階12月9日～14日

早春書画・生花展	
展示受付	2017年1月28日～29日
展示期間	2017年2月1日～5日
展示会場	しいのき迎賓館

お知らせ

労福協ライフ・サポートセンター事務局次長を2012年4月から昨年9月まで務めてこられた太田敏信氏は、その後、事業の引き継ぎと勤文協事業担当の嘱託職員として活躍してこられましたが、3月31日付で期間満了により退職されました。

この間、労福協の一般社団法人への移行に伴う公益法人会計処理に則った会計処理システムへの変更に合わせ、9地域のライフ・サポートセンターも含めた会計処理に尽力されました。また、昨年10月からは勤文協のメインイベントである第65回勤労者美術展の運営かじ取り役として、活躍されました。

左から太田氏、今西氏

また、2013年4月から同じく労福協ライフサポートセンターの事務局次長と金沢地域ライフ・サポートセンター事務局長を務めてこられた今西十曜治氏におかれましても、3月31日、労働金庫の再雇用期間満了と同時に退職されました。

この間、金沢地域ライフ・サポートセンターの一大行事である「ろうきんフェスタ」を指揮者として開催するほか、労福協活動の展開と石川県勤労者互助会事務局長として、未組織労働者の労金利用の拡大に取り組まれてこられました。

太田、今西の両氏に深謝申し上げますとともにこれからもご健勝にご活躍されますことをご祈念申し上げます。

松浦氏

なお、それぞれの後任として、昨年7月から全労済石川より長山良治氏、また、今年3月から北陸労金より松浦政雄氏が着任し、手腕を振るっていただいております。新たな二人にもご指導ご支援いただきますようお願いします。

加賀地域 LSC

チャリティ募金の寄贈

加賀地域 LSC は、3 月 29 日(火)加賀市子育て支援課を訪ね、山本哲朗会長が同課松本事務局次長にチャリティ募金を手渡した。

寄贈金を贈る山本会長

チャリティ募金は、加賀地域 LSC が開催する行事において参加者から募って集められたもので、本年度は 80,000 円となり、子育て事業に役立てて欲しいとして寄贈した。

寄贈金は、児童福祉事業に充てるとして、加賀市より感謝状が贈られた。

今後も少しでも役立てられるよう継続して実施していきたい。

加賀地域 LSC　事務局長　永井　達也

河北地域 LSC

第 22 回河北潟クリーン作戦が、4 月 17 日(日)に河北潟の湖岸 7 拠点で開催された。

河北地域 LSC からは、役員 5 名が地元企業、各町内会、自治体からの参加者らに加わり活動を行った。

当日は、あいにくの雨模様で内灘町は荒天のため中止となったが、津幡町は漕艇場、かほく市は宇ノ気水辺公園において湖岸清掃が行なわれ、足元が滑りやすい中、葦などが生える所に散乱するペットボトルや空き瓶等をタモ等で手元に引き寄せたりしながら回収した。

活動は、途中、風が強くなってきたため、残念ながら 1 時間弱の取り組みとなった。

河北地域 LSC　事務局　吉川　武久

お　見　舞　い

この度の熊本県、大分県を中心とする平成 28 年熊本地震により被災された皆様に心よりお見舞申し上げますとともに、被災地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

石川県労働者福祉協議会

勤　体　協

第 50 回県勤労者大会春季体育大会

≪バレーボール大会≫

4 月17日・金沢市営中央市民体育館

【9 人制】

◇男子　①Michel Reo②新神田VC③国府クラブ

◇ママさん　①兼六②米丸クラブ③兼六球姫

※この機関紙は再生紙を使用しています。